



子どもが「なぜ？」を追究する授業へ



今回の研修では、生活科・総合的な学習の時間において、子どもが自ら問いを見つけ、情報を集め、整理・分析しながら学びを深める授業づくりについて考えました。

グラフや資料から疑問を見つけ、さらに調べたいことを広げていく過程を体験しながら、「課題設定→情報収集→整理・分析→まとめ・表現」のサイクルを学びました。

KEY MESSAGE

1単元の中でもサイクルを回す



- 課題設定
- 情報収集
- 整理・分析
- まとめ・表現

この流れを繰り返すことで、子どもたちの情報活用能力を育成できることを共有しました。

GRADE PLAN

学年ごとの実践を考えました

各学年で取り組める生活・総合のテーマについて意見交流を行いました。



1年生

生活科・国語

さいてほしいなわたしのはな

さいてほしいなわたしのはな	
1. 課題設定	1. 課題設定
2. 情報収集	2. 情報収集
3. 整理・分析	3. 整理・分析
4. まとめ・表現	4. まとめ・表現



2年生

生活科・国語

まちをたんけん
だいはっけん

まちをたんけん、だいはっけん	
1. 課題設定	1. 課題設定
2. 情報収集	2. 情報収集
3. 整理・分析	3. 整理・分析
4. まとめ・表現	4. まとめ・表現



5年生

キャリア教育

〇〇博士になろう！

キャリア教育	
1. 課題設定	1. 課題設定
2. 情報収集	2. 情報収集
3. 整理・分析	3. 整理・分析
4. まとめ・表現	4. まとめ・表現

KEY QUESTION

問いが次の問いを生む

今回の研修では、グラフや資料をもとに問いを広げる体験を行いました。

- 子育てしやすい環境とは？
- なぜ子どもの数は減っているのか？
- 他にどんな資料があれば確かめられるのか？
- 本当にそう言えるのだろうか？

問いをつなげていくことで、子どもの探究が深まることを実感しました。

NEXT ACTION

次回までのチャレンジ

ミッション

- 子どもの問いを書き留める
- 課題設定の場面を意識する
- サイクルのどの段階かを明確にする

「子どもの問いを学びの原動力に。」